

第60回日本周産期・新生児医学会総会および学術集会のご案内

The 60th Annual Congress of Japan Society of Perinatal and Neonatal Medicine

■開催形式

本学術集会は従来の現地開催と一部セッションのオンデマンド配信を併用するハイブリッド開催といたします。最新の情報につきましては学術集会ホームページ (<https://site.convention.co.jp/60jspnm/>) に随時掲載させていただきます。

- 1. 会 期**
現地開催：2024年7月13日（土）～15日（月・祝）
オンデマンド配信：2024年7月25日（木）正午～8月31日（土）正午
※ライブ配信はございません。
- 2. 会 場**
大阪国際会議場
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51
- 3. 参加受付**
大阪国際会議場 5F ホワイエ
7月13日（土） 8：15～17：00
7月14日（日） 8：15～17：00
7月15日（月・祝）8：00～14：00
- 4. クローク**
大阪国際会議場 5F ホワイエ
7月13日（土） 8：15～18：00
7月14日（日） 8：15～18：15
7月15日（月・祝）8：00～15：30
- 5. 全員懇親会**
リーガロイヤルホテル タワーウイング 3F 「光琳」
7月13日（土）18：15～20：00
本学術集会の参加者は参加費無料となっております。皆様のご参加をお待ちしております。
- 6. みんなでポスターセッションに行こう！**
大阪国際会議場 3F ポスター会場
7月13日（土）15：00～、7月14日（日）15：00～
ポスターセッションの活性化を目的に、夕方のポスターセッションにおいてワインとフィンガーフードを提供いたします。
ワインとフィンガーフードは無料となっておりますのでワインを片手に活発な議論とともに交流の場としてご活用ください。

7. 参加登録方法

参加登録システムにて受付いたします。本学術集会ホームページ「参加登録」をご確認のうえ、オンラインにてお手続きをお願いいたします。現地会場に参加登録受付はございません。ご来場前に、PCまたはスマートフォンからお申し込みをお願いいたします。

【会場にご来場の方へ】

ネームカードの発行には、参加用 QR コードが必要となります。オンライン参加登録時に発行されました QR コードをプリントアウトして持参いただくか、またはスマートフォンで QR コードを表示できる状態にしてご来場ください。大阪国際会議場にご到着後、参加受付の端末に QR コードをかざして、ネームカードを発券してください。

※領収書はオンライン発行です。ネームカードには付いておりませんのでご注意ください。

【参加証明書・領収書の発行について】

現地参加の参加証明書はネームカードに付随して発行されます。Web 参加の方は参加登録サービスカウンターよりご発行いただけます。領収書は参加費のクレジットカード決済完了後にダウンロード可能です。

- ・ Web 参加証明書発行期間：2024 年 7 月 16 日（火）正午～9 月 20 日（金）23：59
- ・ 領収書発行期間：クレジットカード決済完了後～9 月 20 日（金）23：59

8. 学術集会参加費

第 60 回日本周産期・新生児医学会学術集会 参加登録期間

【早期】 2024 年 5 月 9 日（木）正午～6 月 30 日（日）正午

【通常】 2024 年 6 月 30 日（日）正午～8 月 30 日（金）正午

受付区分	参加費		税区分	
	【早期登録期間】 5 月 9 日（木）正午～ 6 月 30 日（日）正午	【通常登録期間】 6 月 30 日（日）正午～ 8 月 30 日（金）正午	会員	非会員
医師	20,000 円	22,000 円	不課税	課税 (10%)
メディカルスタッフ・一般	5,000 円	6,000 円		
医学部学生・初期研修医	無料 ※身分証明書（所属機関発行）ご提出			

※参加費のお支払いは、クレジットカード決済のみとなります。

※初期研修医・学部学生は、参加登録時に身分証（修了証、学生証）のアップロードをお願いいたします。

9. プログラム・抄録集

プログラム・抄録集の販売はございません。抄録集（J-STAGE）ページにて閲覧が可能です。

また、会場ではポケットプログラムを無料配布いたします。プログラムは「抄録検索 Web アプリ」でも閲覧可能です。抄録閲覧パスワードは参加登録時のメールアドレス宛にご案内いたします。詳しくは学術集会ホームページよりご確認ください。

10. オンデマンド配信

本学術集会では、一部セッションの収録映像を会期後にオンデマンド配信いたします。

配信期間中は、本学術集会ホームページ内【オンライン配信】よりプログラムの視聴が可能です。

【オンデマンド配信期間】

2024 年 7 月 25 日（木）正午～8 月 31 日（土）正午

【オンデマンド配信対象セッション一覧】

会長講演，基調講演，招請講演，海外招待講演，特別講演，教育講演，シンポジウム，委員会企画10（予定）

※詳しくは，学術集会ホームページをご確認ください。

【視聴方法】

学術集会ホームページのオンデマンド配信視聴サイトより，参加登録時のログインIDならびにパスワードでログインしてご視聴ください。

11. 単位について

単位の種類により，取得できる条件が異なります。また，現地受講に限り取得可能な単位もございます。必ず学術集会ホームページ【単位のご案内】にて最新の情報をご参照ください。

12. ランチョンセミナーのお申し込みについて

ランチョンセミナーの参加は整理券制となります。整理券は下記日時に先着順にて配布いたします。数に限りがございますので，ご了承ください。

配布場所：大阪国際会議場 5F ホワイエ

配布日時：7月13日（土） 8：15～11：30

7月14日（日） 8：15～12：00

7月15日（月・祝）8：00～11：30

13. 機器展示について

大阪国際会議場 3F イベントホール

日時：7月13日（土） 9：30～17：30

7月14日（日） 9：30～17：30

7月15日（月・祝）9：00～15：00

14. 託児室

本学術集会では託児室を設置いたします。申し込み方法，詳細については学術集会ホームページの託児室のご案内をご参照ください。

15. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は，学会側が認めた場合を除き，禁止とします。

ご協力いただきますようお願いいたします。

16. 取材について

会長の許可を必要としますので事前申し込み制とさせていただきます。本学術集会ホームページの「取材申込」ページよりお申し込みください。

17. クールビズ

盛夏の時期の節電に協力するためクールビズを奨励させていただきます。

会場には軽装でお越しください。

18. 座長の方へ

- ・プログラムの円滑な進行にご協力くださいますようお願いいたします。
- ・口演の次座長の方は担当される時間の10分前までに会場内前方右手にご着席ください。
- ・ポスター座長はポスター会場内、ポスター受付にお立寄りください。また、自由討論時間に各ポスターを回って、発表者と討論をお願いいたします。

19. 口演発表について

1) 発表時間

- ・一般演題口演の発表時間は、発表6分、質疑応答4分の計10分です。
- ・指定セッション（教育講演・シンポジウム等）発表時間は、個別にご案内しておりますとおりです。

2) 発表方法

- ・口演発表はPCプレゼンテーション（1面投映）のみとなります。
- ・ご発表予定時刻の1時間前までにPC受付にて発表データの登録および動作確認をお済ませください。
- ・ご発表の10分前には、各会場内前方左手の「次演者席」にて待機してください。

3) PC 受付について

場所：大阪国際会議場 10F ホワイエ

日時：7月13日（土） 8：00～17：00

7月14日（日） 9：00～17：00

7月15日（月・祝）8：00～14：50

4) 発表データについて

●基本仕様

- ・ご発表はデータ（USBメモリ）またはノートPCの持参によるPCでの発表のみとなります。
 - ※ USB-TypeA 端子が必要になりますので、変換アダプターをご持参ください。
 - ※ Macをご使用の方はプロジェクターへの映像出力ケーブルをお持ちください。
 - ※ Macでの作成および動画をご使用の場合は、必ずご自身のPCをご持参ください。
- ・プロジェクターの解像度は1920×1080（フルHD）です。
- ・映像サイズは16：9です。
- ・発表者ツールのご使用はできません。

●USBメモリによりご発表データをお持ち込みいただく場合

- ・学術集会で用意するPCの仕様は以下のとおりです。
 - OS：Windows10 アプリケーション：Power Point 2021
- ・フォントは、Windows10に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。文字化けや文字ずれを極力避けるためにフォントはOS標準のものをご使用ください。
 - 日本語：MS明朝・MSP明朝、MSゴシック・MSPゴシック
 - 英語：Arial, Century, Times New Roman
- ・動画を使用の場合はWindows Media Playerで再生可能な動画をご用意ください。動画ファイルはmp4, wmv形式を推奨します。
- ・ファイル名は「プログラム番号_演者名」（例：SL1_周産期太郎）としてください。
- ・お預かりした発表用データは、学術集会終了後に責任をもって消去いたします。

●PCを持参される場合

- ・プロジェクターへの映像出力はHDMIです。
 - それ以外の専用端子のPCをお持ち込みの場合は必ず映像出力ケーブルをご持参ください。

- ・動画や音声がある場合はPC受付にて再生できることを必ずご確認ください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
- ・電源ケーブルを必ずご持参ください。
- ・何らかのトラブルによりお持ちいただいたPCが作動しないことがあります。必ずバックアップデータをUSBメモリにてご持参ください。バックアップデータはWindows対応のものに限ります。
- ・発表終了後は速やかにPCをお引き取りください。
- ・タブレットやスマートフォンによる発表には対応していません。

20. ポスター発表の方へ

- ・本学術集会のポスター発表は自由討論形式とさせていただきます。
- ・自由討論時間になりましたら、ご自身のポスターの前で質疑者と自由討論をしてください。
- ・自由討論時間に座長に各ポスターを回っていただき発表者と討論を行っていただきます。
- ・ポスターパネルのサイズは下記図の通りです。
- ・予め指定された時間内に、指定された演題番号のパネルにご自身でポスター掲示を行ってください。
- ・パネル左上の演題番号は運営事務局で用意します。演題名、演者名、所属はご自身でご用意いただき、演題番号の右側に掲示してください。
- ・掲示用の画鋏は運営事務局で各ポスターパネルに用意します。
- ・撤去時間以降に残っている掲示物は、運営事務局にて処分させていただきます。

【ポスターサイズ】



【ポスター掲示・閲覧・撤去時間】

	7月13日(土)	7月14日(日)
貼付	10:00~12:00	
閲覧	12:00~15:00	
自由討論	15:00~17:00	
撤去	17:00~18:00	

21. 利益相反（COI）の開示について

- ・臨床研究に関する発表・講演を行う場合、筆頭演者および講演者の皆様も、発表演題に関する利益相反状態の自己申告及び開示が必要です。
- ・発表者の皆様には、すでに演題登録時に利益相反の有無についてご申告いただいておりますが、ご申告内容について、演題発表時にも利益相反状態の開示をお願いいたします。
- ・口演発表者はスライドの最初（または演題・発表者・講演者などを紹介するスライドの次）に、ポスター発表者はポスターの冒頭に開示してください。
- ・利益相反状態の開示方法につきましては、学術集会ホームページをご参照いただき、開示スライド様式をダウンロードしてご使用ください。

第60回日本周産期・新生児医学会学術集会〈利益相反の（COI）の開示について〉

URL：<https://site.convention.co.jp/60jspnm/coi/>

22. お問い合わせ先

1) 第60回学術集会に関するお問い合わせ

【運営事務局】

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社

〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2F

E-mail：60jspnm@convention.co.jp

学術集会ホームページ <https://site.convention.co.jp/60jspnm/>

2) 新入会・年会費に関するお問い合わせ

日本周産期・新生児医学会事務局

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30 (株)メジカルビュー社内

TEL：03-5228-2074 FAX：03-5228-2104

理事会・定時総会・懇親会のご案内

1. 理事会

日時：7月12日（金）15：00～18：00

会場：THE LANDMARK SQUARE OSAKA 3F ロータス

2. 定時総会

日時：7月13日（土）12：00～13：30

会場：第3会場（大阪国際会議場 3F イベントホールE）

3. 全員懇親会

日時：7月13日（土）18：15～20：00

会場：リーガロイヤルホテル タワーウイング 3F 「光琳」

日本周産期・新生児医学会論文賞のご案内

第60回日本周産期・新生児医学会での論文賞受賞者が、理事会において決定いたしました。

論文賞は、昨年度の日本周産期・新生児医学会雑誌に掲載された論文を対象として、論文賞選考委員会で選出し理事会で決定されます。

本年度は下記の3論文が選ばれました。7月13日(土)13:30~14:20, 第4会場(会議室1003)で、論文賞受賞講演を行います。論文賞の授与も講演内で行います。是非多くの会員にご出席いただきますようお願い申し上げます。

論文賞

■ A領域(産科)

受賞者氏名: 大西 優

受賞者所属: 筑波大学医学医療系産婦人科学

受賞論文名: 先天性QT延長症候群合併妊娠の周産期管理

■ B領域(小児科)

受賞者氏名: 甘利 昭一郎

受賞者所属: 国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科

受賞論文名: 新生児医療におけるシミュレーション基盤型教育のニーズと実情に関する調査

■ C領域(小児外科, 麻酔科等 A, B以外の科)

受賞者氏名: 小山 亮太

受賞者所属: 群馬県立小児医療センター外科

受賞論文名: 新生児卵巣嚢胞の予後予測因子としての胎児期嚢胞径の変化についての検討

論文賞選考委員会委員

早川 昌弘, 亀井 良政, 諫山 哲哉, 石井 桂介, 入山 高行, 藤岡 一路, 上原秀一郎, 林 昌子,
山田 崇弘, 郷 勇人, 小澤 悠里, 中畑 克俊, 日高 庸博, 川端伊久乃, 豊 奈々絵, 友滝 清一,
寺脇 幹, 田中 基, 川村 裕士, 斎藤 朋子, 濟陽 寛子

第60回日本周産期・新生児医学会学術集会 日本助産評価機構共催セミナー 『周産期における意思決定支援』

共催：一般財団法人日本助産評価機構

日時：2024年7月14日（日）15：30～17：00

会場：第10会場（大阪国際会議場 10F 会議室1004・1005）

座長：高田 昌代（日本助産評価機構／神戸市看護大学）

演者1：有森 直子（新潟大学大学院保健学研究科）

演者2：千葉 真希（武庫川女子大学）

【企画意図】

周産期医療の進歩により、我が国の妊娠・出産・新生児の管理の質は向上し、安全性が確保されている。一方、社会構造の変化とともにお産を取り巻く状況が変化し、妊娠・出産に関連する意思決定の場面は多様化・複雑化しており、女性やパートナーが、主体的に満足のいく選択をするためには、専門家の適切な支援が不可欠となっている。

助産師は、専門職として、【女性と子どもおよび家族の知る権利と自己決定する権利を尊重するとともに、女性と子どもおよび家族が自ら選択した結果に対する責任を引き受けることを支援する（助産師の倫理綱領より）】役割を持つ。

助産師が、対象者の意思決定を支援することができる実践力を獲得・保持し、その実践力を習熟させることを目的として本セミナーを企画する。

【目標】

- ・女性中心の意思決定支援について理解し、実践できる。
- ・意思決定支援に必要なコンピテンシーについて理解し、意思決定支援が実践できる。

【プログラム】

1. 確認テスト
2. 講義
 - ①意思決定支援の概要（20分）
 - ②意思決定支援の基本 意思決定の環境と3つの段階（30分）
3. 演習
グループワーク（40分）
4. 確認テスト

【定員】

80名

【備考】

本セミナーは、CLoCMiP レベル III 認証申請の必須研修「意思決定支援」に該当します。